

令和5年度 中間 学校評価書

校訓・教育目標

明朗 剛健 立志

ふるさとに根ざし 明るく たくましく生きる生徒の育成

経営の重点事項

ひない力を身に付けさせる！ ～土台（あしば）を強固に～

具現化のための3プロジェクト

【学びプロジェクト】

テーマ：ふるさとに貢献し、未来を生き抜くために必要な学力を付ける

- (1) 基本的な学習習慣の定着
 - ① 「比内中授業の約束」の徹底
 - ② 「家庭学習強調期間」の工夫、ノートを見せ合う会の実施
- (2) 授業改善に関わる組織的研修及び実践
 - ① 各教科の「見方・考え方」を働かせた授業の展開と「きそワンタイム」の充実
 - ② 諸調査のデータ分析と活用、研修成果の情報共有、効果的な研究会の取組

【心と体プロジェクト】

テーマ：ふるさとと人との関わりを支える心と体をつくる

- (1) 基本的な生活習慣の育成及び進化
 - ① 「いつでもどこでも誰にでも」のあいさつを意識した取組
 - ② 各指導部と連携した諸活動の取組
- (2) やさしさと強さ及び健全で共感的な心の育成
 - ① 生徒指導の三機能を生かした取組、アセス等の活用
 - ② 心に響く道徳授業の実践、別葉の活用・改善

【生き方プロジェクト】

テーマ：ふるさとに生き、自らを磨く力を付ける

- (1) 居心地のよい集団づくり
 - ① 互いのよさを認め合う場の設定、行事を生かした学級づくり
 - ② 係活動や当番活動の充実、ボランティア活動の推進
- (2) 生き方の探求
 - ① 生徒の声を生かした生徒会・委員会の改編・取組
 - ② とんぶりSDGsを中心とした体験活動の実施・充実

大館市立比内中学校

ア 生徒 の 状況	学校関係者評価 区分	きわめて良好	自己評価Bの 評価基準	5	実現状況は極めてよく意識も高い／数値目標に対し100%以上達成
		良好		4	実現状況は良好で意識も高い／数値目標に対し80～99%達成
		おおむね良好		3	実現状況はおおむね良好／数値目標に対し60～79%達成
		やや不十分		2	実現状況はやや不十分で取組が不安定／数値目標に対し40～59%
		努力を要する		1	実現状況は不十分で努力を要する／数値目標に対し39%以下の達成

I 学びプロジェクト

生徒の状況		自己評価A	協議会評価	学校運営協議会委員のコメント
ふるさに貢献し、未来を生き抜くために必要な学力を付ける。	中間	やや不十分	やや不十分	学力については、1・2年生の内容などの基礎・基本を身に付けさせることも大事である。TTを効果的に行うことやもっと教員の数を増やし、個別対応できる教科や時間数を増やしたい。
	年度			
自己評価の概要と学校の改善策	【中間（→年度末）】 家庭学習の習慣の定着や内容の充実に課題が見られる。「1人勉強を見合う会」や家庭学習の内容へのアドバイスを引き続き行っていく。また、学習に落ち着いた姿勢で取り組むことができるよう、学習用具や挨拶、反応など比内中授業の約束を全職員で意識して指導していく。 未来を生き抜く学力を育成するために、全員が返事・反応ができるように、どの教科でも徹底していく。また、生徒一人一人が学習に対してさらに積極的に向き合うために、「きそワнтаイム」を中心として、対話を通し学びを深める時間を確保できるように、全職員共通理解のもと取り組んでいく。			
	【年度末（→次年度）】			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			中間	年度
(1) 基本的な学習習慣の定着	①基本的な学習習慣の定着を図るための共通理解と共通実践	◇比内中授業の約束の徹底	2	
	②家庭学習の時間確保と効果的な取組	◇「家庭学習強調期間」の工夫、ノートを見せ合う会の実施		
(2) 授業改善に関わる組織的研修及び実践	③授業改善の推進	◇各教科の「見方・考え方」を働かせた授業の展開と「きそワнтаイム」の充実	3	
	④校内研究の充実	◇研修成果の情報共有、研究の共通理解と実践、効果的な研究会の実施		

全国学力検査及び県学習状況調査

		国語	社会	数学	理科	英語	合計
現中3	全国	H5 97.4		78.9		76.5	
	県	H4 100.5	99.2	78.5	108.8	106.9	98.8
	県	H3 90.1	104.1	76.6	81.8	81.1	86.7
現中2	県	H5					
	県	H4 99.6	99.5	95.6	97.3	106.9	99.8
現中1	県	H5					

(1) 基本的な学習習慣の定着

① 基本的な学習習慣の定着を図るための共通理解と共通実践

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	22.6	63.1	11.9	2.4
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	12.7	45.9	32.5	8.9
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	0.0	37.5	50.0	12.5
年度末				

② 家庭学習の時間確保と効果的な取組

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	28.6	45.2	22.6	3.6
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	10.2	36.9	38.9	14.0
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	0.0	6.7	50.0	33.0
年度末				

(2) 授業改善に関わる組織的研修及び実践

③ 授業改善の推進 「きそワнтаイム」の取組

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	22.6	52.4	22.0	3.0
年度末				



2年生国語科 東北県教育委員視察公開授業（7月）

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	0.0	62.5	37.5	0.0
年度末				

④ 校内研究の充実 「授業で学ぶ大切さと価値」の実感

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	42.3	48.8	7.1	1.8
年度末				



共通理解を図る全校研究会（7月）

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	0.0	37.5	50.0	12.5
年度末				

Ⅱ 心と体プロジェクト

生徒の状況		自己評価 A	協議会評価	学校運営協議会委員のコメント
ふるさとと人との関わりを支える心と体をつくる。	中間	おおむね良好	おおむね良好	比内中生の良さを「あいさつ」と意識付けされている。思春期、部活動などの様々な環境や一人一人に差はあるが、さらによくなるように、様々な場面を通じて、心に響く指導をお願いしたい。
	年度			

自己評価の概要と学校の改善策	【中間（→年度末）】 生徒、保護者ともに挨拶に対しての自己評価が高まっているが、教員との意識のずれが大きい。保護者の自由記述に肯定的、否定的な意見が混在しているため、「いつでもどこでも誰にでも」とは言えない。生徒会活動で挨拶に関わる活動を取り入れ、粘り強い指導と率先垂範の意識を高めていきたい。 学年道徳を行うなど、いじめの未然防止について考える機会を設けた。いじめアンケートによっては発見されたいじめは2件あり、どちらも解決している。引き続き、日常生活の思いやりのある行動を積極的に認める言葉がけを全職員で行っていききたい。
	【年度末（→次年度）】

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価 B	
			中間	年度
(3) 基本的な生活習慣の育成及び進化	⑤校内外の相手に伝わるあいさつの実践	◇「いつでもどこでも誰にでも」のあいさつを意識した取組	3	
	⑥規律ある落ち着いた生活と場に応じた行動の実践	◇各指導部と連携した諸活動の取組		
(4) やさしさと強さ及び健全で共感的な心の育成	⑦生徒指導の諸問題への効果的な対応及び取組	◇生徒指導の三機能を生かした取組、アセス等の活用	3	
	⑧道徳教育の充実	◇心に響く道徳授業の実践、別様の活用・改善		



運動会応援パフォーマンス（5月）



大北総体激励会でのホープ比内熱唱（6月）

(3) 基本的な生活習慣の育成及び進化

⑤ 校内外の相手に伝わるあいさつの実践

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	44.6	41.1	12.5	1.8
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	21.2	53.2	23.7	1.9
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	0.0	70.6	17.6	11.8
年度末				

⑥ 規律ある落ち着いた生活と場に応じた行動の実践

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	47.0	48.8	3.6	0.6
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	24.8	63.7	8.9	2.5
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	0.0	47.1	47.1	5.9
年度末				

(4) やさしさと強さ及び健全で共感的な心の育成

⑦ 生徒指導の諸問題への効果的な対応及び取組「充実した学校生活」

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	49.4	41.1	7.7	1.8
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	32.5	57.3	8.3	1.9
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	5.9	88.2	5.9	0.0
年度末				

⑧ 道徳教育の充実「思いやり」

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	46.4	45.2	8.3	0.0
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	29.3	65.6	5.1	0.0
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	0.0	58.8	41.2	0.0
年度末				

Ⅲ 生き方プロジェクト

生徒の状況		自己評価 A	協議会評価	学校運営協議会委員のコメント
ふるさとに生き、自ら磨く力を付ける。	中間	おおむね良好	良好	学校が居心地がよいと比内中生全員が思えるようになってほしい。とんぶりSDGsは、保護者等のアンケートにおいても充実感が見られる。その他の地域の行事も学校と連携が必要である。
	年度			
自己評価の概要と学校の改善策	【中間（→年度末）】 生徒会執行部や生活委員会によるあいさつ運動を通して、全校生徒のあいさつをさらにレベルアップさせようと努力してきた。今後は、校内のみならず校外でのあいさつも活発化させることで、ふるさと比内を担う存在としての一層の自覚をもたせていきたい。 生徒会活動全般を徐々に従来の形に戻してきたことで、ここ数年ではできなかったことを行うことができ、充実感や達成感を得た生徒の表情が随所に見られた。一方で、生徒数の減少により一人の生徒が担う活動内容が多くなってきたため、生徒の意見をもとに後期から生徒会組織を改編する予定である。			
	【年度末（→次年度）】			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価 B	
			中間	年度
(5) 居心地のよい集団づくり	⑨所属感を高める学級及びその他の集団づくり	◇互いのよさを認め合う場の設定、行事を生かした学級づくり	3	
	⑩集団や社会の一員としての自覚と責任の育成	◇係活動や当番活動の充実、ボランティア活動の充実		
(6) 生き方の探求	⑪自主的・実践的な態度の育成	◇生徒の声を生かした生徒会・委員会の改編・取組	3	
	⑫地域に根ざしたふるさとキャリア教育等の充実	◇とんぶりSDGsを中心とした体験活動の実施・充実		



とんぶり苗植えと講話会（とんぶりSDGs）（6月）

(5) 居心地のよい集団づくり

⑨ 所属感を高める学級及びその他の集団づくり

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	44.0	45.8	6.5	3.6
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	25.6	63.5	9.0	1.9
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	0.0	76.5	23.5	0.0
年度末				

⑩ 集団や社会の一員としての自覚と責任の育成

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	43.5	47.6	8.3	0.6
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	26.1	65.0	7.6	1.3
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	5.9	64.7	29.4	0.0
年度末				

(6) 生き方の探求

⑪ 自主的・実践的な態度の育成

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	53.6	36.3	8.9	1.2
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	19.7	66.9	12.7	0.6
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	0.0	70.6	29.4	0.0
年度末				

⑫ 地域に根ざしたふるさとキャリア教育等の充実

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	52.4	35.1	11.3	1.2
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	30.6	60.5	7.0	1.9
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	41.2	52.9	5.9	0.0
年度末				

Ⅳ 保護者・地域との連携

学校の状況		自己評価A	協議会評価	学校運営協議会委員のコメント
学校の取組を分かりやすく保護者や地域に伝えるとともに、地域の教育力を有効に活用する。 地域の活力となるよう双方向の連携を図る。	中間	おおむね良好	おおむね良好	農業体験や職場体験、地域貢献活動は、学校外で学ぶよい機会である。ねらいを関係するすべての方々と共有し、様々な力を比内中生に身に付けさせたいものである。
	年度			
自己評価の概要と学校の改善策	【中間（→年度末）】 学年通信や各部活動のたよりで、各学年の様子や活動の様子を、分かりやすく伝えるように努めている。学校報の発行頻度とHPの更新は、昨年度よりも増えている。連絡メールの発信なども活用して、さらに効果的な情報提供に努めたい。 とんぶりSDGsや、職場体験では、地域の方々のご協力いただいている。公民館の行事へのボランティアも、部活動等と調整しながら参加している。地域での活動や行事は、ねらいを十分に吟味し、生徒に参加を促していきたい。			
	【年度末（→次年度）】			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			中間	年度
(7) 保護者・地域等との連携	⑬保護者・地域への情報発信	◇学校報、学年・部活動だよりの内容充実、HP更新、地域の教育資源・人材の活用	3	
(8) 地域貢献等	⑭地域での活動及び行事への参加、愛着心の醸成	◇地域行事・地域貢献活動への参加と協力	3	



扇田保育園での保育体験（7月）



とんぶりSDGs 部活動ごとの草取り（8月）

(7) 保護者・地域等との連携

⑬ 保護者・地域への情報発信

[生徒] お便りを見せているか

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	67.3	23.0	9.1	0.6
年度末				

[保護者] 分かりやすいか

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	28.0	63.7	5.7	2.5
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	35.3	58.8	5.9	0.0
年度末				



座禅体験



農業体験

(8) 地域貢献等

⑭ 地域での活動及び行事への参加、愛着心の醸成

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	23.0	43.6	25.5	7.9
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	25.5	61.8	10.2	2.5
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	6.3	87.5	6.3	0.0
年度末				

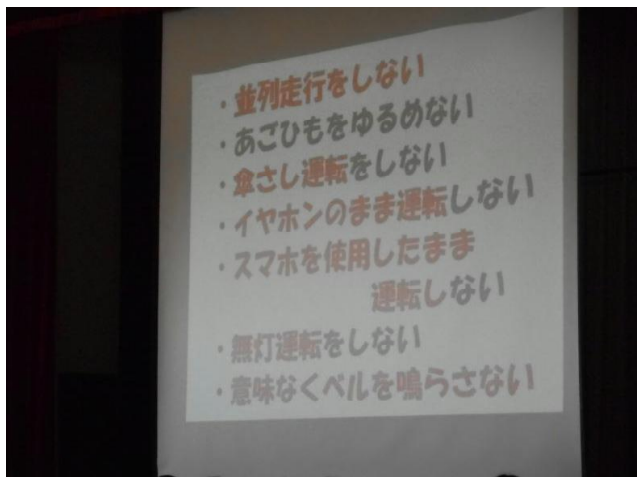


公民館行事へのボランティア参加

V 学校運営 学校管理

学校の状況		自己評価 A	協議会評価	学校運営協議会委員のコメント
学校運営に対して主体的な参画をし、組織的に取り組んでいる。 危機管理も含めて、校内外とも安全・安心な教育活動を展開する。	中間	おおむね良好	おおむね良好	生徒や保護者の自己評価から「校訓」「ひない力」「あしば」のキーワードは定着してきていると感じる。多忙な先生であるので、支援員や指導員など様々な力を活用したい。
	年度			
自己評価の概要と学校の改善策	【中間（→年度末）】 学校教育目標の具現のため、「校訓」「ひない力」「あしば」のキーワードを活用して、何を身に付け、どのように行動したらいいかを分かりやすく理解できるようにしている。今後は、共通実践できるように、比内中学生を育てていきたい。 月初めの安全点検日を活用し、校舎の老朽化に伴う破損等を把握し、修繕への対応をできる限り早く行うよう心がけている。猛暑に伴う熱中症や熊目撃への対応等も、連絡メールの活用で保護者に周知し柔軟に対応している。			
	【年度末（→次年度）】			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価 B	
			中間	年度
(9) 学校運営への主体的な参画	⑮学校教育目標及び目指す生徒像の実現	◇具現化に向けた共通理解と共通実践、創意ある教育課程編成	3	
(10) 安全・安心な教育活動の取組	⑯事故・危険発生の未然防止及び対応	◇校内外の安全点検、避難訓練の実施、生徒の安全な活動及び事故防止等の取組	3	



学校生活ガイダンス：登下校・自転車について（4月）



避難訓練（地震）（5月）

(9) 学校運営への主体的な参画

⑮ 学校教育目標及び目指す生徒像の実現
(あしばを意識した生活)

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	37.6	50.3	10.3	1.8
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	15.9	69.4	10.2	4.5
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	17.6	76.5	5.9	0.0
年度末				



校訓	ひない力
明朗	☒ 人とうまく関わる力
剛健	☒ 何事にもあきらめずに努力する力
立志	☒ 今の学びを未来につなげる力
☒ あいさつ（元気・笑顔） ☒ 時間（守る・意識する） ☒ 場に応じた（行動・声かけ）	

(10) 安全・安心な教育活動の取組

⑯ 事故・危険発生の未然防止及び対応
「健康・安全な生活」

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	65.2	30.5	3.0	1.2
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	36.5	54.5	7.1	1.9
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	17.6	82.4	0.0	0.0
年度末				



P T A 講演会 交通ルール等について